

新学期を前に集金袋24万枚を寄贈

昭和56年から継続の33回目、幼稚園・保育園と小中学校に



小中学校などの新学期を前に当社は例年同様、ガス供給区域内の467施設に「集金袋」を寄贈しました。

【写真】ガスが出ないときの対処法やガスくさい場合の連絡先などを記載した集金袋(幼稚園・保育園用)

ガス事業という地域に密着した事業活動を行う当社は、日ごろから社会貢献活動などを通じて地域とのコミュニケーション強化を図っていますが、集金袋の寄贈もその一環として、次代を担う児童や生徒に教育の場を通して支援する目的で行っているものです。

この活動は昭和56年から取り組んでおり、今年も例年同様、新学期の開始に合わせて3月末までに152の幼稚園・保育園と、小学校218校および中学校97校の計467施設に対し、およそ24万枚を寄贈しました。

1年間の使用に耐えるよう丈夫な紙を使用し、デザインは、表面が集金の項目や金額などが記入できる表で、裏面では当社が実施している出張授業プログラムやガスが出ないときの対処法のほかガスくさい場合などの連絡先「ガスもれ専用電話」を紹介するなど、ご家庭でのガスの緊急時にも役立てていただける内容になっています。

